

令和4年度 後期日程
文学部 和食文化学科

小論文問題

〔注 意〕

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指示された箇所に記入すること。
- 4 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 5 この冊子は、問題用紙(2ページ)・解答用紙(1枚)からなっている。
- 6 この冊子のうちに落丁・乱丁、印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 7 字数制限のある解答では、問題文の指示にも従うこと。
- 8 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ること。

世界農業遺産に認定された能登地方の里山と里海について述べられた以下の文章を読んで、問に答えなさい。(500点)

(著作権の関係で不掲載)

【Parviz Koohafkan and Miguel A. Altieri, *Forgotten Agricultural Heritage: Reconnecting food systems and sustainable development*】

より抜粋

注) GIAHS: Globally Important Agricultural Heritage Systems=世界的に重要な農業遺産システム,「世界農業遺産」と呼ばれる。

問1 能登地方が直面している最大の問題は何か、それに対してどう対応するのがよいと考えられるか。文章の記述を参考にしながら、あなたの考えを451字以上550字以内の日本語にまとめなさい。なお、句読点、カッコなどの記号、改行した際の空白なども字数に含める。

問2 文末に述べられた「*satoyama*」と「*satoumi*」を守っていくために、従来の国の計画に加えて、能登の人々が始めた取り組みとはどのようなものだと考えられるか、あなたの考えを451字以上550字以内の日本語にまとめなさい。なお、句読点、カッコなどの記号、改行した際の空白なども字数に含める。